

マルチカッターダブルソー 90mm切断機

取扱説明書

RZ-NMCC90AC AC100V 50/60Hzタイプ



潤滑スティック
(10本)



ブレードレンヂ



ナット



補助ハンドルグリップ

- このたびはRETZLINK製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上、十分ご理解いただいて正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
- 保証書は、「お買い上げ日・販売店名及び購入シール」などの記入を確かめ、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1~4
製品の安全上のご注意	1~7
各部のなまえとはたらき	8~9
能力	10
仕様	10
ご使用前の準備	11~13
ご使用方法	13~17
お手入れ	17~18
故障かな?と思ったときに	19
保証について	20
必ずお守りください	21
保証書	23

安全上のご注意 必ずお守りください。

- いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- この取扱説明書を必ず読んでください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- 表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危険や、傷害の程度を次の表示で区分し説明しています。

 危険	「人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容」です。
 警告	「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」です。
 注意	「人が重傷を負う可能性及び物質・財産の損害が発生する内容」です。

- ※なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重大な内容を記載しているので、必ず守ってください。
- ※お守りいただく内容を下記の図記号で表しています。

 禁止	してはいけない内容です。
 実行	しなければならない内容です。

危険

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●作業場の周囲状況を考慮してください。 <ul style="list-style-type: none"> ※作業場はいつも十分に明るくして作業をおこなってください。 ※可燃性の液体やガスのある所で使用しない。 ※電動工具は、雨中での使用、湿ったまたは濡れた場所、使用環境の悪い場所で使用しない。
	<ul style="list-style-type: none"> ●本機の電動工具アタッチメントは、本機以外の電動工具で行なう作業には使用しない。
	<ul style="list-style-type: none"> ●だぶだぶの衣裳やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれるおそれがあるので着用しないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●野外で作業をする場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
 実行	<ul style="list-style-type: none"> ●子供を近づけないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ※作業者以外は、電動工具やコードに触れさせないでください。 ※作業者以外は、作業場へ近づけないでください。 ※動物（ペット）等の近くで使用する場合は十分に注意して作業をしてください。
	<ul style="list-style-type: none"> ●作業する場所は、いつもきれいに整理整頓し保ってください。 <ul style="list-style-type: none"> ※ちらかった場所や作業台は、事故やけがの原因になります。 ●感電に注意してください。 <ul style="list-style-type: none"> ※電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。（例えばパイプ、冷蔵庫、電子レンジなどの外枠）

⚠ 危険

！ 実行

- 使用しない場合は、きちんと保管してください。
※乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な場所、または鍵の掛かる所に保管してください。
- 無理な使用はしないでください。
※安全に能率よく作業するために、電動工具の能力にあった速さで作業してください。
- 作業にあった電動工具を使用してください。
※指定された用途以外には、使用しないでください。
- きちんとした服装で作業をしてください。けがの原因になります。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。けがのおそれがあります。
- 保護メガネをご使用ください。
※作業時は、保護メガネを使用してください、また粉塵・健康を害する粉塵作業では防塵マスクも併用してください。
- 防音保護具を着用してください。
※騒音の大きい作業では、耳栓、イヤーマフ等の防音保護具を着用してください。

⚠ 警告

⊘ 禁止

- 電源コードを乱暴に扱わないでください。
※コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
※コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
- 不意な始動は避けてください。
※電源に繋いだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- この製品は、該当する電気安全規格に合格しているので、改造はしないでください。
- 修理の知識や技術のない方が修理を行なうと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
- 無理な姿勢で作業をしないでください。
※常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。

！ 実行

- 加工物をしっかりと固定してください。
※加工する物を固定するために、クランプや万力を使用してください。手で保持するよりも安全で、両手で電動工具を使用できます。

⚠ 警告

- 電動工具は注意深く手入れをしてください。
※安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
※注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
※延長コードを使用する場合は、定期的に点検し損傷している場合は交換をしてください。
※握り部（グリップ部・補助ハンドルグリップ）は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。

- 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - 使用しない、または修理する場合。
 - 砥石（刃物等）などの付属品を追加、交換する場合。
 - 危険性が予想される場合。

- レンチなどは、必ず取り外してください。
※電源を入れる前に、調整や整備に用いたレンチ等など工具類が取り外してあることを確認してください。

- 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、必ず電動工具のスイッチが（OFF）切れていることを確認してください。

- 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
※屋外で使用する場合、キャプタイヤコードまたは、キャプタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

● 実行

- 油断しないで十分注意して作業をおこなってください。
※電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業をおこなってください。常識を働かせてください。
※疲れているときには、使用しないでください。

- 本体、付属品に損傷や不足がないか点検をしてください。
※使用前に保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するかまたは、所定機能を発揮するか確認してください。
※移動部品の位置調整、および締付状態、部品破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
※破損したカバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合やスイッチ等が故障した場合は、お買い上げ販売店に修理を依頼してください。
※スイッチで稼働、および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。

- 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
※この取扱説明書に記載されている付属品や、アタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因になるおそれがあるので、使用しないでください。

- 電動工具の修理は、お買い上げ販売店にお申し付けください。

安全上のご注意 必ずお守りください。

騒音について

- ご使用に際して、周囲に迷惑を掛けないように、各都道府県などの条例で定められる騒音規制以下で使用になる必要があります。必要に応じて、遮音壁を設けるなどしてください。

二重絶縁について

- 電気の流れている所と外観部品との間が、異なる2つの絶縁物で絶縁されている事を言います。もしも1つの絶縁物が壊れていても、もう1つの絶縁物で保護されていて感電しにくくなっています。お買い求めの製品は二重絶縁をしてあり、銘板に□マークで表示してあります。個々の分解、修理、部品交換をおこなって、間違って組み立てると二重絶縁構造ではなくなります。電気系統の分解、修理は必ずお買い上げの販売店までご相談ください。

製品の使用上のご注意 必ずお守りください。

- 先に電動工具として共通の警告及び注意事項を述べましたが、マルチカッターダブルソーとしての、さらに次に述べる警告、注意事項を必ず守ってください。

⚠ 警告

- 使用電源は、本機銘板に表示してある電圧でご使用ください。
※表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に早くなりけがや事故の原因になります。
※発電機やインバーター電源、仮設電源等からの電源供給はしない。事故の原因になります。

- 雨中で使用したり、湿った場所、濡れた場所では使用しない。
※感電のおそれがあります。

- ガソリン、シンナー、接着剤、塗料などの可燃性のガス、液体のある場所で使用しない。
※爆発、発火、火災のおそれがあります。
※紙類、布類等の燃え易い物の近くで使用しない、火災のおそれがあります。

🚫 禁止

- 水、研削液などは使用しない。
※乾式用のため、ブレードの回転により、けがや感電のおそれがあります。

- 本体を万力などで保持した使用はしない。
※ブレードが破損したり、けがのおそれがあります。

- 使用中は、回転部に手や顔を近づけない。
※けがの原因になります。

- 回転させたまま、台や床に放置しない、またブレードを人に向けない。
※けがの原因になります。

- 本機を人が行き来する場所、他の作業者などが激しく行き来する場所で使用しない。

製品の使用上のご注意 必ずお守りください。

警告

- 使用中に本機が異常に熱くなったり、異常音がしたり、ブレード回転にムラがあったり、スイッチが戻らなかつたりしたら作業を中止し、電源を抜く。
※そのまま使用すると、事故やけがの原因になります。
- 安全ガードを外したり、開いたまま、固定したりしない。
※事故やけがの原因になります。
- ブレードの回転が止まるような無理な使い方をしない。(過負荷な作動回転状態)
※発煙、発火、故障および事故の原因になります。
- ブレードの回転中ブレードロックボタンは押さないでください。
※本機の故障、けがの原因になります。
- 損傷していたり、摩耗しているブレードは使用しない。
※使用中にブレードの破損、欠けなどがあると、強い反発力があり、けがのおそれがあります。
- 切断しようとする材料や、物の前方に手を置いたまま作業はしない。
※けがの原因になります。
- 電源コンセントは定格 15A (1500W) 以上で、単独でご使用ください。
※発熱、発火の原因になります。
- 延長コードを使用する場合は定格 15A (1500W) 以上のキャプタイヤコードを単独でご使用ください。
※発熱、発火の原因になります。
- 本機ブレードを手や顔、人や体の一部に近づけない。
※事故やけがの原因になります。
- 濡れた手で電源プラグやコンセントに抜き差ししたり、本機やスイッチに触れないでください。
※感電のおそれがあります。
- 本機を雨水につけたり、掛けたりしないでください。
※感電、発火、けがの原因になります。
- 本機電源コードを引っ掛けたり、重い物を乗せたり、タイヤ等で踏んだり無理に曲げたり、ねじったりしないでください。
※感電、発火、故障の原因になります。
- 電源コードを束ねたままで使用しないでください。
※火災の原因になります。
- お客様自身による、分解、修理、改造はしないでください。
※感電、火災、事故の原因になります。
- 誤って落としたり、ぶついたりしたときは、本体やブレード、安全カバーなどの破損、欠け、変形がないことをよく点検してください。
※異常があった場合は事故やけがの原因になりますので、販売店に修理依頼する。

禁止

製品の使用上のご注意 必ずお守りください。

⚠ 注意

🚫 禁止

- 疲れていたり、体調が悪いときは使用しない。
※事故やけがの原因になります。
- お子様やペット等の近くでの使用はしない。
※思わぬ事故やけがの原因になります。
- 電源コードをコンセントから抜くときは、電源コードを引っ張って抜かない。
※電源コンセントや電源プラグが破損しショートし発火の原因になります。
- スイッチを入り「ON」状態のまま電源プラグをコンセントに差し込まない。
※けがのおそれがあります。
- スイッチを入り「ON」にして本機を固定して使用しない。
※けがの原因になります。

❗ 実行

- 本機を説明書以外の用途に使用しないでください。
※故障の原因になります。
- 使用前に取扱説明書をよく読んで理解された後、点検、作業をしてください。
※破損、割れ、亀裂、欠け、不具合などある場合は使用を中止し販売店に修理を相談してください。
- 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。またコードを引っ掛けたりしないでください。
※材料や本機などを落としたとき、事故の原因になります。
- 周囲温度が5～25℃での作業をお勧めします。
- 切削分は火花となって飛散しますので、引火しやすいもの、傷つきやすい物は安全な場所に遠ざけてください。切削火花を直接手足などに当てないようにしてください。
※火災や、やけどの原因になります。
- 保護メガネをご使用ください。また場合によっては防塵マスクも着用してください。
※目をけがするおそれがあります。加工物により健康を害する粉塵がでることがあります。
- 作業にあった身なり、服装、帽子等をご使用してください。
※衣類が巻きついたりしてけがや事故の原因になります。
- 本機使用中は電源コードに余裕を十分にもたせた状態で本機を使用してください。
※電源コードを無理に引っ張ると事故やけがの原因になります。
- 切断中に本機を左右にねじったり、切れ味以上に強く押し過ぎないでください。
※ブレードに無理がかかり、事故やけが、故障の原因になります。
- 切断中は無理に切断方向を左右曲線切りにしないでください。
※ブレード2枚刃相互に逆回転していますので、非常にモータ回転に負荷が掛かり故障の原因になりますので、ご注意ください。

製品の使用上のご注意 必ずお守りください。

⚠ 注意

❗ 実行

- 本機安全ガードがスムーズに作動しない場合は、直ちに作業を中止し販売店に修理の依頼をしてください。また開いたまま固定しないでください。
※そのまま使用すると事故やけがのおそれがあります。
- 切断、加工する場合は材料を安定性のよい場所にしっかり固定し、使用してください。
※手や足などで固定すると揺れ、動いたりして思わぬ事故やけがのおそれがあります。
- 使用中は本機を両手で確実に固定して作業をおこなってください。
※確実に持っていないと、けがの原因になります。
- 作業中切り落とし寸前や切断途中に、材料の重みでブレードが挟まらないように、切断する部分に近い位置を支える台を設けてください。
- 材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定性のよい台を設けてください。常識を働かせてください。
※ブレードが挟みつけられると、けがの原因になります。
- 加工物を切断するときは、例えば材料が柔らかい材質でも、本機の回転を損なわないようにゆっくりと無理をせず切断作業を進めてください。
※加工速度を速めたりすると、故障の原因になります。
- 加工作業2～3回に一回は付属の潤滑スティックを刃に当ててください。刃の寿命を延ばし、焼き付きを防止します。P-16参照
※潤滑しないと刃部に焼き付き等が発生し、ブレードを傷めます。

各部のなまえとはたらき

⚠ 注意

- 初めて梱包を開封した際は、下記の内容を必ず確認してください。
 - ※付属品が全て揃っているか。
 - ※破損した箇所はないか。
- 万一不具合な点がありましたら、ご面倒でもお買い求め販売店までお持ちください。
 - ※本機に関して最低必要な工具は装備していますが、作業に必要な工具関係は販売店で買い求めください。
- 延長コードを使う場合は定格 15A (1500W) 相当のキャブタイヤコードを単独で使用する。
- 損傷の無いものを用意して使う。

- 補助ハンドルグリップ及び締めナットは出荷時には取付けられていません。取扱説明書 (P-11 参照) を参照の上、確実に取付けください。(縦、横向きに取付け可能です)
- ブレードは出荷時に取付けられています。交換する場合は取扱説明書 (P-15 参照) してください。

本体前面



各部のなまえとはたらき

本体背面

本機潤滑スティック挿入口



スティックホルダ
挿入ダイヤル

補助ハンドルグリップ
取付け位置

スイッチ

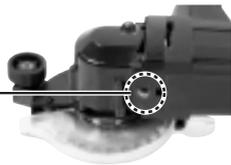
スイッチ安全ボタン

グリップ部

ブレードロックボタン

本機下側

補助ハンドル
グリップ
取付け位置



カーボンブラシカバー
(左右対称にあります)

ブローケース収納状態



潤滑スティック



ブローケース



ブレード兼用
ハンドルレンチ



留めナット



補助ハンドルグリップ



能力

○本製品の用途

※本機は一般家庭にて個人が使用するのに製造されたものですので、業務用としてのご使用はしないでください。

※木材から金属などさまざまな材料を切断できます。

●ご使用前に、必ずこの取扱説明書をよく読んで、正しい方法で使用してください。

●加工物を速く切断しないでください。電動丸のこのような1枚刃ではなく2枚刃ですので、モーターに掛かる抵抗が大きいため、慎重にゆっくりと切断してください。

※刃物の消耗、故障の原因になります。

仕様

本体寸法 (約)	幅300mm×奥行110mm×高さ185mm (補助ハンドルグリップ除く)
電圧	AC100V
電流	8A
周波数	50/60Hz
定格時間	15分

本体質量 (約)	2.4kg
消費電力	800W
回転数	8,800min-1
コード長さ (約)	2m
切断深さ (約)	15mm

本機装着時

ブレードA・B	各1枚	カーボンブラシ	1セット
ブレード固定ワッシャー	1枚	カーボンブラシカバーネジ付	2個
ブレード固定ボルト	1本	安全カバー	1枚

付属品

収納ブローケース	1個	補助ハンドルグリップ長さ (約) 120×55φmm	1個
潤滑スティック	10本	補助ハンドルグリップ固定ナット	1個
ブレード及び補助ハンドルグリップ兼用レンチ	1個		

切れる深さの目安

⚠注意 モーターに掛かる抵抗が大きいため、慎重にゆっくりと切断してください。

切れる素材	切れない素材
厚さ 約15mm ○ベニヤ板 ○合板	●プラスチック (ゴム状柔らかいもの) ●ゴム ●タイヤ ●セラミック ●チタンや超合金類 ●ガラス
厚さ 約10mm ○プラスチックで硬いもの ○竹	●布 ●ワイヤー ●畳 ●ロープ類
厚さ 約3mm ○アルミニウム ○銅 ○スチール ○真鍮 ○金 ○銀 ○鉛 ○ステンレス ○ジュラルミン	※厚みが有って切れないもの。 ※ひも類はブレードにからまって危険!

ご使用前の準備

補助ハンドルグリップの取付け・取り外し

⚠ 警告

- 補助ハンドルグリップの取付け・取り外しのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

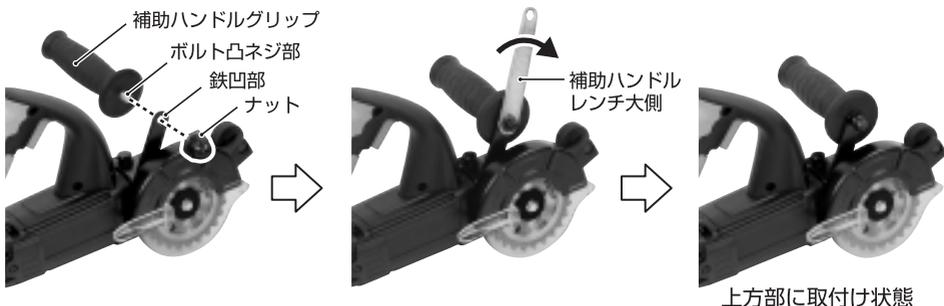
⚠ 注意

- 使用前に本機に補助ハンドルグリップが所定の位置にしっかりと固定されていることを確認してください。
※作業中に補助ハンドルグリップが緩んだり、外れたりすると非常に危険です、けがのおそれがあります。
- 補助ハンドルグリップは本機2箇所に取付けが可能です。(作業状況によって) 取付けの場所によって、取付け方法が異なりますので、ご注意ください。
- 本製品には、補助ハンドルグリップは取付けた状態で梱包されていません。

1. 本機上部補助ハンドルグリップの取付け

※取り外しは逆手順でおこなってください。

- 補助ハンドルグリップのボルト凸ネジ部を本機上部部の鉄凹ネジ部に当て、まわしながら締めこんでください。
- 取付けのねじ込んだ反対側に飛び出たボルト凸ネジ部に付属品のナットをしっかりと締めてください。
※付属のレンチ13mm(大きいレンチ穴)でしっかりと締めこんでください。



2. 本機下部補助ハンドルグリップの取付け

※取り外しは逆手順でおこなってください。

- 補助ハンドルグリップのボルト凸ネジ部を本機下部部のネジ穴凹部に回しながらしっかりと締めこんでください。



ご使用前の準備

ご使用前の点検をおこなってください。

- ご使用前に下記の点検を必ずおこなってください。

⚠ 注意

- 点検は必ず電源プラグをコンセントに差し込む前におこなってください。
※事故やけがのおそれがあります。

1 ブレードの点検

- 本体背面にある、ブレードロックボタンを押し、付属のスパナ<8mm>小さいレンチ側でブレードロックボタン側中央のボルトがしっかり締まっていることを確認してください。
※締まっていないとブレードが外れ事故やけがの原因になります。



2 本機自体の点検

- 本機全体を目視し亀裂、欠け、ひび割れ、傷等が無いことを確認してください。
※使用中に事故やけがの原因になります。



3 電源コードの点検

- 電源コード及び電源プラグに傷、亀裂、断線が無いが確認する。また延長コード使用する場合も同じ様に点検をしてください。
※断線、傷等があると発火、火災の原因になります。



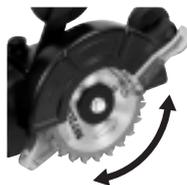
4 付属のハンドルグリップ取付けの点検

- 上方部に取付けの場合は反対側よりナットでしっかり固定されていること、下方部取付けの場合はハンドルグリップに緩みがないこと確認。
※補助ハンドルグリップが緩んでいると作業中に事故やけがのおそれがあります。



5 安全ガードがスムーズに動くか点検

- 安全ガードを指で開いて、離すとスムーズに速やかに元に戻ることを確認してください。
※安全カバーが元に戻らないと事故やけがのおそれがあります。



ご使用前の準備

6 スイッチの点検

- スイッチとは別に安全ボタンが近くにありますが、安全ボタンを押さないとスイッチが握れないことを確認してください。
※安全ボタンを押さなくてもスイッチレバーが動くときは故障ですので、販売店に修理依頼してください、危険です。
- 取扱説明書に記載され指示されている部品(当社販売部品)以外は、絶対使用しないでください。
※事故やけがの原因になります。
- 部品が破損・損傷、紛失した場合は、販売店にご相談ください。(修理依頼についても)
- 作業をする場合は、作業環境、服装・装備は明るく整理された場所、作業に適した服装をする。



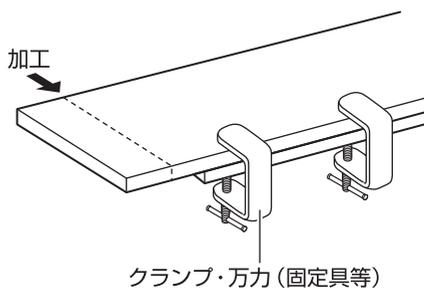
ご使用方法

標準装備による切断方法

⚠ 警告

- 安全ガードを外したり、または開いて固定したりしないでください。
- 使用中は軍手などのブレードなどに巻き込まれるおそれのある手袋は使用しない。
- 使用中に本体が熱くなったり、異音が出た場合は、一旦作業を中止し材料から外して、本機を十分冷ましてから使用してください。
※事故やけがのおそれがありますので、いずれも守ってください。

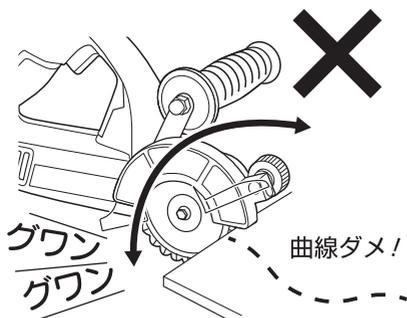
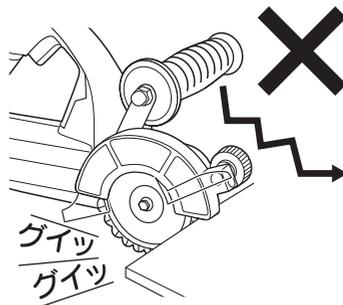
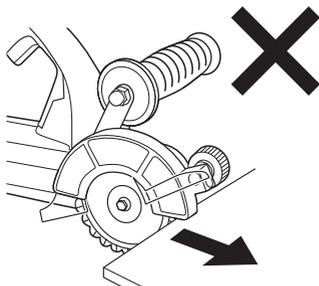
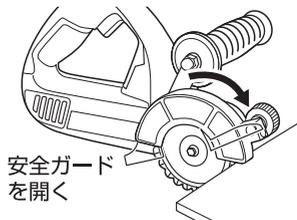
- 1 ○切断する材料をしっかりとクランプ・万力(固定具等)でしっかり固定する。
- 2 ○本機の電源プラグを電源のあるコンセントにつなぐ。
※電源はAC100V定格15A以上単体で使用する。
- 3 ○取付けの補助ハンドルグリップを左手で持って、右手で本体をしっかりと持っておこなってください。
- 4 ○切断しようとする材料に本機ブレード部を近づけます。



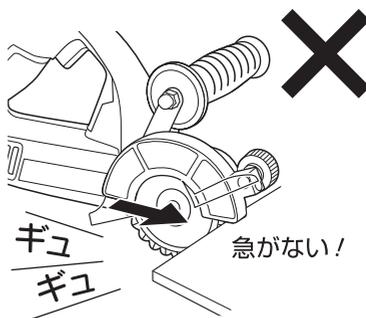
※急に近づけたり、押し付けたり無理はしない。

ご使用方法 必ずお守りください。

- 5 ○安全ボタンを押しながらスイッチを握り作動させてから切断する材料に当て作業をおこなってください。
- 安全ガードをゆっくり材料に押し当て安全ガードを開く。
※材料に接触させてから作動させない、故障の原因です。
※無理に押し付けて切り進めない、故障の原因になります。
※切断中、左右にねじったり曲線切りはしない。故障します。
※切断中、本機回転を損なうような過負荷な使用はしない。



切断中曲げない



切断中負荷はかけない

- 6 ○本機が作動し、安全ガードもゆっくり開き、材料にブレードが接触し、切断開始します。そのままゆっくりと切れ味に任せるように無理に切ろうとせず、前方に進め切り終るまで、この状態を保ってください。
- 7 ○切断作業が終わったら、ブレードを材料から離し、直ぐにスイッチを切って「OFF」にしてブレードの回転を止めてください。
○安全ガードは材料からブレードを離すと自動で元の位置に閉じます。
- 8 ○切断作業2～3回ブレードの切削時の熱、ブレード間摩擦も発生しますので、十分冷まして使用したり、付属の潤滑スティックを挿入しブレードの寿命を延ばしてください。P-16参照

ご使用方法

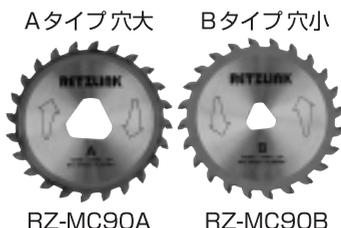
ブレードの交換方法 外し方 ※取付けは逆手順でおこなってください。

⚠ 注意

- 本機電源コードは必ず電源コンセントから抜いておこなってください。
- ブレードを交換する場合、刃の先端部分に注意しておこなってください。
※けがをするおそれがあります。
- ブレードの先端はチップがあり、置く場所に気をつけてください。
※こすったりすると、相手側に傷を付けることがありますので、注意してください。

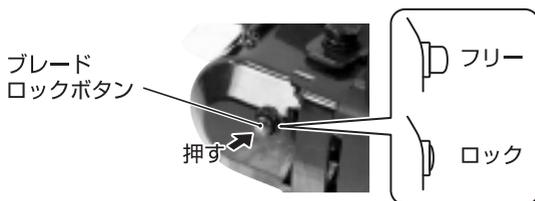
※本機ブレードは、相手側に傷を付けることがありますので、注意してください。

- 1 ●ブレードが摩耗したり、損傷して交換をする場合は、下記の手順でおこなってください。
- 交換ブレードは純正品ブレード品番RZ-MC90A及びRZ-MC90B同時交換をしてください。
※同時に2枚交換しないと、故障の原因になります。



- 2 ○本機電源プラグが電源コンセントに差し込まれていないことを確認してください。

- 3 ○本体背面にある、ブレードロックボタンを押しながら、付属のレンチ8mm（小穴側）をブレード中心のボルトに当て＜時計の逆回し＞緩めてください。
※ロックボタンは場合によってはロックされないときもありますが、特定の位置でロックされます。



- 4 ○固定ボルトとワッシャーを取外し、手で安全カバーを開いてブレードBタイプとブレードAタイプを取り外してください。



- 5 ○用意されたRZ-MC90B及びRZ-MC90Aブレードを、取り外し手順の逆で取付けてください。

ご使用方法

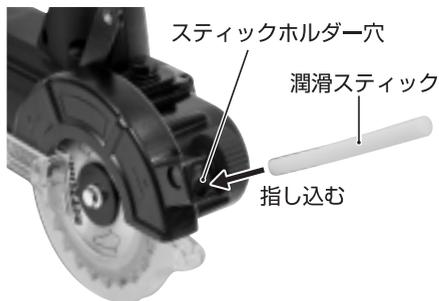
ブレード取付けの注意

- 6 ●ブレードにはAタイプとBタイプがあります。
また表<印字あり>、裏<印字なし>があります。
- 7 ●最初にブレードAタイプの印字側を手前にしてシャフトに「△穴大」に入れてください。
※正規にはまっていないと、Bタイプを装着できません。
- 8 ●ブレードAタイプが正規にはまれば、次にブレードBタイプの印字側を手前にして「△小穴」に合わせて装着してください。
- 9 ●ロックボタンを押しながら、ワッシャーとボルトネジをブレード中心に（時計回り）にまわして締め付けてください。
- 10 ●取付けが終了後、ロックボタンが解除状態であるか確認する。手でブレードを回して確認。

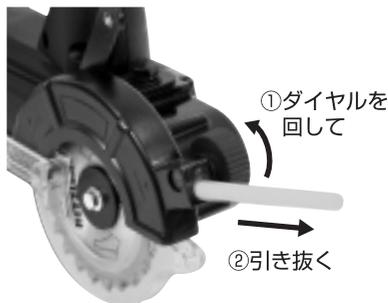
潤滑スティックの使用方法 ※忘れず挿入してください。

- スティックホルダー内に純正潤滑スティック以外は絶対に差し込まないでください。
※ブレードが欠けたり、故障の原因になります。
- 切断作業をする場合に、潤滑スティックを差し込んでブレードと材料を保護するものです。
- 別売品 1箱10本入り No.ST-10で販売していますので、販売店にお尋ねください。

- 1 ●電源プラグがコンセントに差し込まれていないこと。必ずお守りください。
- 2 ●付属の小箱内より潤滑スティックを取り出し、本機前方のスティックホルダー穴に指し込みます。
- 3 ●ダイヤルを回して潤滑スティックがブレードに当たるまで進めます。
（削り粉が少々散乱するくらい）
●時計の逆回しで挿入されます。



- 4 ●抜き取るときは時計周りでダイヤルを回してください。
●純正品以外は絶対に使用しないでください。
○潤滑スティックの使用目安として、切断する材料材質、長さにもよりますが、2～3回切断する毎にダイヤルをまわす。
（金属切断時）
総合的に判断してください。1本スティック約40回程度目安。



ご使用方法

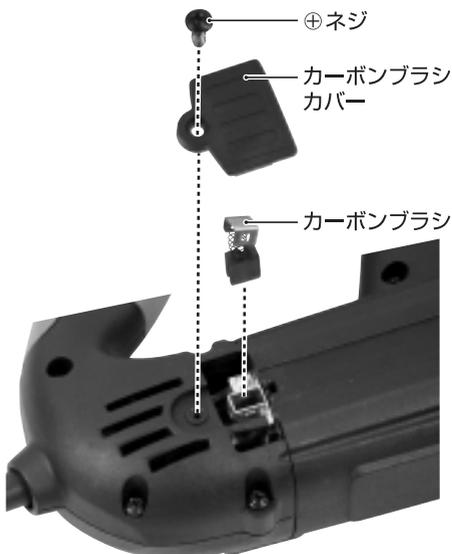
注意事項! : 作業する場合知っておくこと

- 本機にて切断されるブレードの切りしろ=(切削幅約4mm) 考慮して切断してください。
- 本機にて切断できる厚さ=(約4~15mm) 本機の切断する向き、材料形状、大きさにより本機と材料の接触位置によって異なりますので注意してください。
※切断能力厚さは材料材質によって異なります、一般的に鉄板は=(厚さ2mm程度) までです。
- 切断する目安として
 - 木材=厚さ10mm: 切断する長さ10cmの場合は約10秒くらいが目安です。
 - 鉄板=厚さ 2mm: 切断する長さ10cmの場合は約30秒くらいが目安です。
- ※いずれも材料により本機を強く押し切りして、モーター回転を損なうような作業では故障します。
- ※本機が熱くなったら、十分冷ましてから使用しないと、故障の原因になります。
- 切断作業中は本機を左右にねじらない、無理に向きを変えない、直線切りをしないと故障します。
- 本機はカーボンブラシを使用していますので、交換は個人でしない。必ず修理を販売店に依頼すること。

お手入れ

カーボンブラシの交換方法

- 1 ○必ず電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを、確認してください。
※事故やけがのおそれがあります。
- 2 ○本体両側にあるカーボンブラシカバーの⊕ネジを緩める。
- 3 ○カーボンブラシカバーを外すと、内部にカーボンブラシ頭部の金属(右図)を⊖ドライバーなどで手前に浮かせカーボンブラシ自体を取り除きます。
- 4 ○別売の交換用カーボンブラシ品番NMCCB-1を販売店にお買い求めください。
 - モーターに過負荷を掛けてカーボンブラシ以外の箇所に焼損で故障を起こしている場合には、自身で修理せずに、修理扱いとして販売店にお持ちください。
- 5 ○取り外した同じ場所にお買上げの新品カーボンブラシを、カーボン部を先に入れ込んで、金属部を指でおして、カチンとはまる事を確認してカーボンブラシカバーを当て⊕ネジを締め込んでください。
 - 同作業にて反対側を必ず交換作業をおこなってください。
 - 必ず両方のカーボンブラシ交換を同時期におこなってください。



お手入れ

お手入れと保管

⚠ 警告

- お手入れのときは必ずスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行なってください。
- 故障・異常のときは、直ちにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、作業を中止する。
お買い求め販売店にお申し付けください。

お手入れのしかた

- やわらかい布でふく、濡れた布や、シンナー・アルコール・ベンジンなどの揮発性のものは使用しない。
- 本体や装着品のネジのゆるみがないか、確認する。ゆるみがある場合は締め直しをしてください。
※ネジの締めすぎに注意してください。破損のおそれがあります。
- 油污れなどを拭き取り、使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石鹸水をつけた布を硬くしぼってから本体をふいてください。
※本品は防塵、防水ではありませんので、ゴミ・ホコリ・雨水等を浸入させないでください。

ブレードのお手入れ

- 切りくずやホコリ等は、ブラシ等で取り除いてください。直接手でブレード刃先に触れないでください。
- ブレードに付いた油やヤニなどは拭き取ってください。
- 保管する場合はかるくブレードに防錆油を塗布する。(本体には塗布しない)
- 金属を切断するときは、使用頻度に応じて潤滑スティックを用いてください。ブレードが傷んでしまいます。
- ブレードを個人で研ぐことはできません。痛んだブレードは純正品ブレードと交換をしてください。(P-15参照)

保管のしかた

以下の条件を避けて保管してください。できるだけケース内に収納をお願いいたします。

- 子どもの手の届く所。
- ゴミやほこりの多い場所。
- 水や湿気などの多い場所。
- ガソリンや揮発性の高い、引火物のある場所。
- 直射日光の当たる場所。
- 車中などの高温になる場所。

故障かな?と思ったとき

	病 状	考えられる原因
使用 前	●ケース備鍵が壊れている。 (掛からない)	○輸送途中の衝撃(未使用の場合交換対応)
	●部品が不足	●ケース内の隅に残っていませんか? ※販売店にご相談ください。
	●本機が傷つき傷んでいる。	○未使用なら販売店にご相談ください。
使用 時	●スイッチを入れても作動 しない。	●使用のコンセントに、電源が来ているか確認して ください。 ●タコ足配線で電圧が不足している。
	●使用后パワーが無く直ぐに とまる。	●本機電源コードに傷、折れ等がないか確認。
	●本機が異常に熱い、異臭が する。	●カーボンブラシが消耗し交換時期では?
		●モーター過負荷により負荷電流が流れ本機が熱く なった。(使用限度超え) ※十分冷ましてから使用してみる。
		●本体吸気口にゴミが詰まりモーターが冷却できない。 ※エア等で粉塵、切り粉、ゴミを吹き飛ばす
	●作動しているが切れが悪い。 ●ブレード交換後切れない。 ●ブレードから異音がする。	●切断中本機を左右にねじったり、押し付けていま せんか? ※真っ直ぐにゆっくり切り進めてください。
	●本機が異常に熱くなる。	●ブレードの切削許容範囲を超えている。
	●ブレードから大きな火花が飛ぶ。	●ブレード刃が欠け、摩耗で切れない交換時期。
	●ブレードが振動している。	●2枚刃の取付け位置、裏表の設置間違い。
		●ブレードロックネジがゆるんでいませんか? ※付属のレンチで締め付けしてください。
●安全カバーが正常に開かない、 締まらない。	●物が作動部に引っかかっていませんか? ※異物ではなければ危険です、販売店修理へ。	
そ の 他	●ブレードロックボタンが使用 できない。	●ロックしたまま、作動し故障している状態。 ※販売店に修理依頼をしてください。
	●切削面が割れたり、酷く傷 ついて切れる。	●ブレードが破損、摩耗で切れていない、交換をお勧め します。
	●潤滑スティックが無くなった。	●販売店にご用命ください。

保証について

有効期間

- 保証期間：お買い上げ日から6カ月間（本体及び充電器に限る）
- 電池パック：保証の対象外ですので、ご了承ください。
- 付属品：収納ケース・ナット・レンチなどは消耗品として、たとえ保証期間であっても保証はしません。（有料にて修理見積らせて頂きます）
- 保証期間であっても、使用者の問題・過失での故障は保証できません。（現物確認）

保証期間中は

- 保証規定に従って、お買い上げの販売店は修理を受けさせていただきますので、恐れ入りますが、**製品の取扱説明書（必須）**・**及び店舗購入時レジにて自動発行での保証書（必須）**を一緒に添えて現物をお渡しく下さい。
- ※不備があるときは、保証期間であっても保証できない場合がありますので、ご了承ください。
- 保証期間中は見積基本料無料です。
※使用者の使用問題での故障、破損等の場合は保証期間中であっても基本料は有料請求させていただきます。
- 修理後最寄りの店舗までの返送運賃は、保証対応以外の修理品の時は有料とさせていただきます。

保証期間を過ぎている場合は

- 修理見積の基本料は有料です。
修理すれば使用できる製品については、**技術料+部品代+修理関わる資材等**を見積もりし、希望によって修理させていただきます。（お客様及び各店舗）
- 見積後に修理する・しないなど諸問題によって
 - ①**キャンセルの場合は、見積基本料請求させていただきます。**修理品現物を当社にて処分の場合は、処分料は無料です。
 - ②**キャンセルでの現物返送依頼の場合は、見積基本料+返送運賃の請求させていただきます。**
但し、既に修理検知をおこなっている為、修理分解された状態での返却になる場合が御座いますので、ご了承ください。（修理に依頼された状態に復元は出来かねます）

修理料金の仕組み

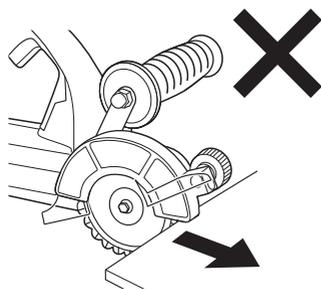
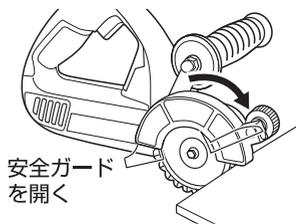
- 修理料金：基本料（修理検知）有料（商品によって異なります）
※保証期間：無料⇒保証期間であっても、お客様（使用者）の問題である場合は有料となります。
- 技術料：有料⇒診断・故障場所・修理・調整・修理後の点検作業、その他にかかる手間代、費用。
- 部品代：有料⇒修理に使用した部品・及びその他補助材料代です。
- 返送運賃：有料⇒最寄りの店舗までの商品返却代です。

必ずお守りください

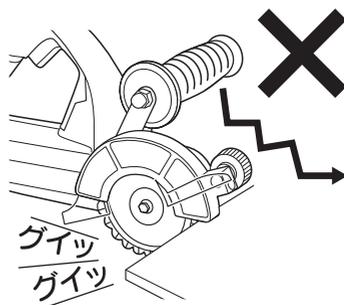
⚠ 警告

- 安全ガードを外したり、または開いて固定したりしないでください。
- 使用中は軍手などのブレードなどに巻き込まれるおそれのある手袋は使用しない。
- 使用中に本体が熱くなったり、異音が出た場合は、一旦作業を中止し材料から外して、本機を十分冷ましてから使用してください。
※事故やけがのおそれがありますので、いずれも守ってください。

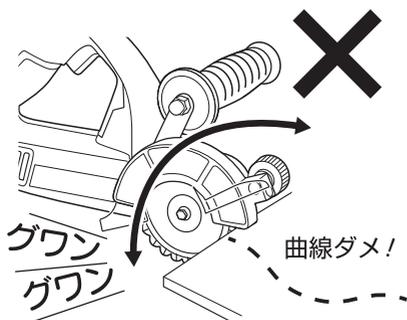
- 1
- 安全ボタンを押しながらスイッチを握り作動させてから切断する材料に当て作業をおこなってください。
 - 安全ガードをゆっくり材料に押し当て安全ガードを開く。
※材料に接触させてから作動させない、故障の原因です。
※無理に押し付けて切り進めない、故障の原因になります。
※切断中、左右にねじったり曲線切りはしない。故障します。
※切断中、本機回転を損なうような過負荷な使用はしない。



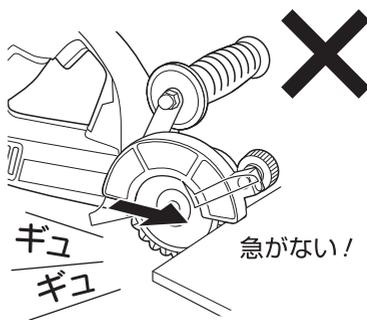
材料に接触してから作動させない



無理に押しつけない



切断中曲げない



切断中負荷はかけない

- 2
- ◎切断作業2~3回ブレードの切削時の熱、ブレード間摩擦も発生しますので、十分冷まして使用したり、付属の潤滑スティックを挿入しブレードの寿命を延ばしてください。P-16参照

無料修理規定

- 1.本書はお買い上げ商品にのみ適用されますので、一切の工事費用などには適用外となります。
- 2.保証期間内でも次のような場合は有料となります。
 - 使用上の誤り、不当な改造・修理による故障及び損傷。
 - お買い上げ後の移動・輸送・引越し・落下などによる故障及び損傷。
 - 火災・水害・地震・落雷・その他の天変地異・公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - 一般家庭用以外に（業務用の長時間使用・車両・船舶への搭載作業）使用された場合の故障及び損傷。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書に販売店名・お買い上げ年月日を証明される物が無い場合、あるいは文字を書き換えられた場合。
- 3.本書は付属品及び消耗品には適用されません。
- 4.本書は日本国内においてのみ適用されます。This warranty is valid only in Japan.
- 5.本書は最初の購入にのみ適用され、以降の転売、譲渡には適用されません。
- 6.この保証書は、本書に明示した条件・期間のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 7.保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。
※修理可能な場合は、お客様のご希望により有料で修理させていただきます。また、修理ができない場合もございますので予めご了承ください。

◆お客様相談窓口における個人情報の取り扱い
 弊社は、お客様へのサービス提供のため、収集目的を通知した上で必要な範囲の個人情報や相談内容を収集させていただき、その記録を残すことがあります。個人情報を適切に保管して、修理業務などのサービスを行うために必要な範囲内で開示する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供はしません。

本書は販売店名・お買い上げ年月日を証明できるもの（販売店レシートや証明書）が添付されていない場合は無効です。保証期間であっても有料修理となりますので必ずご確認ください。

- 保証期間内に取扱保証書等の注意書きに従って、正常な使用・保管状態で故障した場合には、本書により無償で修理いたします。
- 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、商品（本体、付属品）と保証書（販売店レシートや証明書を付けたもの）をご持参の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。

品名	RETZLINK マルチカッターダブルソー 90mm 切断機 RZ-NMCC90AC	JAN	4920501511248	お買い上げ 年月日	年 月 日
----	--	-----	---------------	--------------	-------

お客様	ご住所 _____
	お名前 _____様 電話 _____
販売店 販売店レシート 証明書など添付	ご住所 _____
	社名・店舗 _____印
	電話 _____

の欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。

株式会社 RETZ

〒959-1156 新潟県三条市福島新田1347-4

お客様お問い合わせ窓口：TEL 0256-45-3701

受付時間 月～金曜日 9:00～12:00、13:00～17:00
 （土・日・祝祭日・当社指定休日を除く）

●商品の仕様・外観は改良の為、変更することがあります。